



2019年11月22日



2019年度 第7号

http://www.kisho.city-niigata.ed.jp/

日に新た 心競いて われら学ばん

校長 増 井 一 久

木崎小学校は今年創立145周年目を迎えました。多くの学校では10年ごとに記念式典を 開催しています。当校も5年前の平成26年10月に140周年記念式典を開催しました。今 年は記念式典は行いませんが、5年という節目の年でもあることから、全校朝会の校長講話が 子どもたちに「温故知新」を学ばせるよい機会になると考え、折に触れ「木崎小学校の歴史」に ついて話しています。11月の全校朝会では、「校歌」、「校章」等について話しました。



上の写真は今から65年前に行われた創立80周年記念式典の様子です。一段高い所で男性の先生がタクトを振り、参会のみんなが歌を歌っています。この時に初披露されたのが現在の木崎小学校の校歌です。この記念式典では現在の校章も披露されました。右の写真はそのデザイン画の原盤を撮影したものです。この校章デザインは「大和百貨店呉服部図案係作成」との記録が残っています。

「卒業生数」と「児童数の変遷」についても少し触れたいと思います。 当校の卒業生数は10,951人(平成30年度末現在)です。全校児 童数は来年度,笹山小学校との統合により400人を越えます。その後 は年々少しずつ減少に転じ,令和7年度ころには今と同じくらいの児童 数になるとの推計が出ています。

私は校歌2番の一節「日に新た 心競いて われら学ばん」の実現こそが学校経営の柱であると考えています。子どもたちに木崎小学校の歴史を伝えながら,「目的意識をもち,達成の喜びを実感できる『木崎小学校らしい教育活動』をこれからも地域の皆様とともに創っていかなければならない」と心に誓いました。

文化祭、ご来校ありがとうございました

10月27日(日)に文化祭が行われました。どの学年も一人一人の思いが詰まった作品が並びました。たくさんの保護者・地域の皆さんから子どもたちの作品を見に来ていただき鑑賞をしていただきました。ありがとうございました。

1年

ぼくがつくったおめんは、きんぐだむのおうさまです。つのは4ほんつくりました。とくにきをつけて、ていねいにつくったところは、ひげです。たのしんでつくることができました。じょうずにできてうれしかったです。

1年

わたしは、ひまわりのえをかきました。ひまわりがたくさんさいているところをかきました。きいろでいろをぬりました。じょうずにできました。たのしかったです。

1年生



2年生



2年

わたしは、文化さいでたくさんのおきゃくさんがきて、わたしたちの作品を見てくれることを知り、図工の時間にがんばって作品をつくりました。文化さいではお母さんに「絵がじょうずだね。」と言われました。おばあちゃんには、「工作じょうずだね。」とほめられました。がんばってよかったなと思いました。

来年もがんばって、ほめられたいなと思いました。

3年

わたしは、「モチモチの木」の絵をかきました。

まず、がんばったことは、木です。えだはだんだん細くなるように気をつけ、先の方は線のようにかきました。何本も何本もやっていくのは大へんでした。でも、どんどん木が大きくなっていったので、あきらめずにやり続けました。そうしたら、みんなに「えだが細かくて上手だね。」と言われて、やる気が出ました。

次に、人間を小さくかいて、木を大きく見せるように工夫しました。 人間は小さくしたので、絵の具ではなく、ペンではみ出さないようにし んちょうにぬりました。主役の豆太の顔は、びっくりしたようにかけま した。

出来上がった自分の作品を見て、大へんだったけど、うまくできたからよかったと思いました。

3年生



4年生



4年

4年生になって、「わたしのゆめ」というテーマで絵をかきました。 私の将来のゆめは、ケーキ屋さんです。これは、保育園のころから決めていたゆめです。自分がケーキ屋さんになったことを想像して絵をかきました。絶対にケーキ屋さんになりたいという気持ちで、スポンジケーキやケーキを飾る時に欠かせない道具も、細かいところをていねいにかきました。ケーキの色は、チョコみたいな色にしたかったので、絵の具の茶色に少し黒を入れて、本物の色を再現しました。ケーキを黒っぽい色にしたので、背景は明るい色を多めにしました。全体を見ながら、絵の具を混ぜていろいろ試しながら色をつくりました。

一生けん命かいた絵を、たくさんの人に見てもらえてよかったです。

5年

私は、胎内自然体験学習の星空テラスの絵を描きました。夜、星空テラスに出て、みんなで空を見たら、雲のすき間から見えた月がとてもきれいだったので、その場面にしました。月のまわりの色をぬる時、月の光をぼんやりさせるのがむずかしかったです。月の近くからだんだん暗くなるように、少しずつ色をこくしていきました。

お母さんや友だちに「上手だね。」「きれいだね。」と言われて、うれしかったです。

これからも、たくさんの人に上手にできた絵を見てほしいです。

5年生



6年生



6年

私は文化祭に向けて、ダンスクラブの練習を頑張ってきました。 まず、みんなで曲を決めました。私は、大好きなBTSの曲をおどりた かったので、積極的に意見を出しました。そしたら、みんなも「いいね。」 と言ってくれ、曲が決まりました。

次に、グループごとに練習をしました。私は、クラブの時間に練習するだけではそろわないと思ったので、「休み時間にも練習しよう。」と声をかけました。休み時間もみんなで練習していたのですが、けんかをしたりふざけてしまったりするときがありました。私は、なんとかまとめようと努力しましたが、そのまままとめられないときもありました。しかし、本番になって、私はみんなに「笑顔でね。」と声を掛けたら、みんな笑顔で踊ることができました。しっかり仲直りができ、うれしくなりました。

文化祭当日は、私たちのビデオをたくさんの人が笑顔で見てくれていました。笑い声もあり、頑張って本当に良かったと思いました。小学校生活の思い出のベスト5に入ると思っています。

ふれあい4組



クラブ作品



友達とかかわりながら学びを深める子どもを育てたい

~「学びのスキル」の活用を通して~

今年度、参観日などでご来校いただいた際、教室に「学びのスキル」という掲示があることにお気付きになった方もいらっしゃることと思います。木崎小学校では今年度、全教室に学年に応じた「学びのスキル」という学習で使える表現の一覧を掲示しています。「書くスキル」「対話するスキル」「話すスキル」の三種類があり、例えば低学年の対話するスキルでは、「なるほど。」「それもそうだよね。」「もう1回言ってくれる?」などの相手の言っていることを分かろうとする言葉が書かれています。これが高学年になると「今の意見は、いいと思うけど・・・。」「〇〇さんが言いたいことは、こういうことだと思います。」と、「相手の意図や言いたいことを考えながら聞く」にレベルが上がっています。子どもたちは、これらのスキルで使えそうなものを活用しながら学習を進めています。

前期に行った全校児童へのアンケートでは、この「学びのスキルを使って学習内容がよく分かった」と肯定的な回答をした児童が88.5%に上りました。友達の話を分かろうとして聞いたり、自分の考えを順序よく書いたりすることで、学習内容が整理され、よく分かったという実感につながったのではないかと分析しています。

これからも学びのスキルを必要な場面で活用し、友達と かかわりながら学びを深める学習を展開していきます。ご 来校の際はぜひ、各教室の「学びのスキル」をご覧になっ てください。

中 学 年 学びのスキル

書くスキル	話すスキル	対話するスキル
○自分の考えを * いっ 整理して書く。	○目分の考えを ************************************	○あい手の言っていることを 分かろうとして聞く。
①「まず~。」 「つぎに~。」 「さいごに~。」	①「まず~。」「つぎに~。」 「さいごに~。」 ②「~だと思います。 わけは~だからです。」	①「なるほど。」 「そうか。」 「それも そうだよね。」
②「でも~。」 「だから~。」 「なぜなら~。」	③「でも~。」「だから~。」 「なぜなら~。」 ○あい手に分かるように 話す。	②「もういちど、 言ってくれる?」
Of the second	①図やひょうやものを見せながら話す。②「~ですよね?」「ここまでは、いいですか?」	

みんなで届ける 「小さな勇気」

11月15日に、4年生は りゅーとぴあ 新潟市民芸術文化会館で行われたにじいろ音楽祭に参加してきました。合唱曲「小さな勇気」を、気持ちを一つにして歌うことができました。

~子どもの声から~

3年生の時、「来年はぼくたちの番だな」と思っていたら、あっという間に自分たちの出る日がやってきました。ステージにあがってみると、とても楽しく歌えました。またいつか、このステージにあがりたいなと思いました。

ステージに上がったら、ライトがとてもまぶしかったです。その光に負けず、しっかりと前を向いて歌いました。大きな拍手をもらえたので、歌声がたくさんの人たちに届いたのだなと思いました。



